

本物に触れた感動と仲間との学び

学校長 中原 郁乃

雨の多い9月ではありましたが、学校生活の中で大きな節目となる行事が無事終了いたしました。5年生の「自然学校」6年生の「修学旅行」どちらも保護者の皆様に準備や体調管理など多大なる協力をいただき感謝申し上げます。

5年生は、淡路青少年交流の家で4泊5日の自然学校でした。野外炊事で「かまど」を担当した児童が、「ただ火をつけることがこんなに大変だと思わなかった」とつぶやいたように、日常の当たり前の大切さに気付く機会となりました。また、空気を送ると火が強くなるという理科の知識を体験することができました。



力を合わせて船をこぐ「カッター体験」。一人一人がいくら正しく、一生懸命に漕いでも船は進みません。全員の息があったときに驚くほど船が進むことの面白さを実感しました。スタンツ（出し物）を考える時も各々の「楽しい」「面白い」と思う価値観を調整しながら「全員が楽しめる時間」を話し合いを重ねながら作り上げていきました。また、みんなで力を合わせなければクリアできないゲームの課題にも挑戦しました。簡単に行かないからこそ、一つの目的に向かって意見を出し合い「どうすればクリアできるか」を考えます「失敗→改善→再トライ」を繰り返す中で、自分たちなりの解決法見つけ出していました。



このような「方向性が一致した時の力の大きさ」「多様な考えを取り入れながら課題を解決していく経験」は社会に生きていく上で基盤となるものです。「自然」という課題の前に試行錯誤し、仲間とともに成長した5日間でした。



6年生は、広島・宮島を訪れました。実物の原爆ドームを目の当たりにした子どもたちは、教科書だけでは測れない原爆の威力の大きさを改めて、肌で感じ、「原爆の子の像」へ思全校児童の思いを込めた折り鶴を捧げました。広島平和記念資料館や平和記念公園周辺の施設のフィールドワークでは残された展示品や建造物、資料に向き合う子どもたちの表情は、真剣そのものでした。



2日目は世界遺産の厳島神社の建築や宮島水族館での豊かな自然に触れる機会になりました。雨が多い天気でしたが、修学旅行をしっかりと楽しむ前向きさがありました。また、自然学校の経験から、集団生活の基本が身について、大きなトラブルもなく、スムーズに日程を終えることができたのは、さすがでした。



五感でつかんだ本物の手ごたえと、仲間と共に深めた学びをこれらの学校生活や日常の大きな糧として歩んでほしいと願っています。

10月行事予定表 ※赤字の下校時刻にご注意ください。

日	曜	行	事	日	曜	行	事
1	木	13:15下校		17	土		
2	金	4年手話教室 5年自己表現力向上事業		18	日		
3	土			19	月		
4	日			20	火	ALT(中) 一斉下校	
5	月	1年視力検査 13:15下校(1・2・4・5・6年) 14:40下校(3年)		21	水		
6	火	2年視力検査 ALT(高) 5・6年クラブ 14:40下校(2・3・4年)		22	木	チャレンジタイム(3h)	
7	水	3年視力検査 3年だんじり見学		23	金	避難訓練(4h)	
8	木	全校朝会 4年視力検査 2年図書館見学		24	土		
9	金	5年視力検査 3年校外学習 よむよむ		25	日		
10	土			26	月	避難訓練予備日(4h)	
11	日			27	火	4年阪神タイガースゲストティーチャー	
12	月	スポーツの日		28	水		
13	火	6年視力検査 2年校外学習 SC		29	木	平和報告会(2h)	
14	水			30	金		
15	木	人権参観(5h) ふれあい市民集会(6h)		31	土		
16	金	13:15下校(1年) 4年校外学習					

【11月 主な行事予定】 *変更する場合があります。ご了承ください。

11 水	13:15下校(就学時健康診断のため)	20 金	1年校外学習
17 火	14:40下校(2・3年)	27 金	北小フェスタ オープンスクール

人権参観・講演会について

10月15日(木)に人権参観・講演会を行います。時間は、参観:13:50~14:35(各教室)、講演会:14:50~15:50(場所:1Fワーク)です。講演会の間、1・2年児童は別室で待機できます。詳細と待機希望につきましては、先日すぐーるで配布した「人権参観・講演会のご案内」で確認をお願いします。

学校応援団へのご協力をお願い

学校応援団は「できるときに できることを」を合い(愛)言葉に、学校からお手伝いを依頼し、ご都合の合う時に子どもたちのサポートをしていただくボランティアです。

今年度はこれまで、プール授業のサポート支援・オープンスクールの受付・校区探検や校外学習の引率補助・1年の種植えや高学年のミシンのお手伝いなど、様々な場面でお力を貸していただいています。ご協力いただきありがとうございます。

今後もボランティアをお願いできればと考えています。ボランティアに興味を持たれた方は、安倉北小(教頭)までご連絡ください。

今後のサポートの日時や内容は、すぐーるや学校だより等で発信します。